



みなみかぜ

教育目標 ほがらかで さわやかな子



キャンプファイヤー

少し大人になりました 自然体験教室

6月30日・7月1日、5年生が1泊2日の自然体験教室に行ってきました。本年度も国立妙高青少年自然の家で、さまざまな活動をしてきました。

出発式の校長の話の中で、みんなが楽しく過ごせるようにすること、ひとつ大人になって帰ってくることの2つを伝えました。到着式で、その2つがどうだったか聞いてみたところ、どちらもよくできたようでした。仲間との集団宿泊体験をとおして、みんなが楽しむために必要なことを学び、心も少し成長した5年生の子どもたちでした。今後の学校生活の中で、その成果を発揮してくれることを期待しています。

事前準備等、いろいろとご協力くださった保護者の皆様に感謝いたします。

6年生の修学旅行、5年生の自然体験教室と、泊を伴う学校行事が終わりました。次年度については、本年度の様子と新型コロナウイルスの状況を考慮して、2学期中に検討し手続きを始めます。保護者の皆様のご意見がありましたら、学校評価アンケートの自由記述欄や個別懇談でお知らせください。

(文責 校長 川崎久雄)

自然体験教室のようす



絆を深めた「妙高アドベンチャー」



仲間との集団宿泊体験



マイスプーン作り



常に自作の学級旗を掲げながら活動していました。

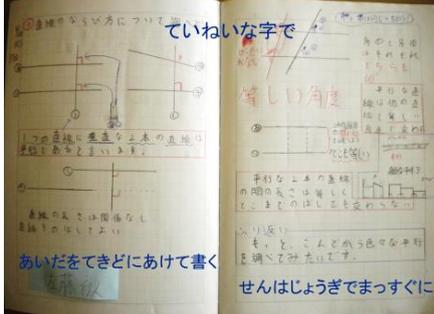
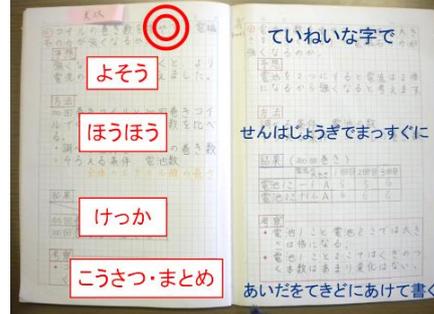
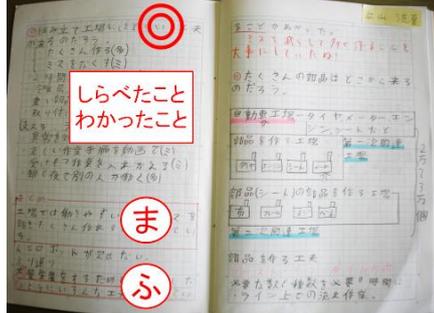
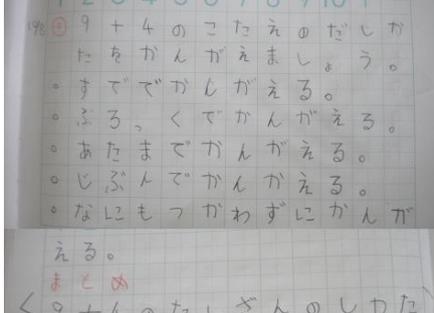
全校集会 校長講話

「話をよく聴く」「思いを伝えるには」「ノートづくり方」

昨年度から、月に一度の全校集会は、児童の発表や表彰など全校が集まる意義と必要のあるときは体育館に集まりますが、校長講話しかないようなときは、グーグルミートを使って校長室と教室をつないで実施しています。新型コロナウイルスへの考慮もあります。画像などを使って話すときは、体育館でやるよりもこの形の方が見やすく便利です。

7月の全校集会では、下のようなシートを提示しながら、本年度の重点目標である「話をよく聴き 思いを伝える子」の具体的な姿について話しました。授業中の写真や児童のノートを使って、話の聴き方や思いを伝える方法、ノートのづくり方などについて話をしました。

一昨年度から「ノートコレクション」の話をしているので、校長室まで自分のノートを見せに来る子が時々います。この講話の後、ノートを持ってきてくれる子が増えました。続いてほしいと思っています。

<p>南小がめざす子ども</p> <p>はなし き 話をよく聴き</p> <p>おも つた こ 思いを伝える子</p>		
<p>聴</p> <p>はなし き 話をよく聴き</p> <p>みみ め こころ 耳 + 目 心</p>	<p>おも つた 思いを伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ はなす ○ かく カード、てがみ、ノート、タブレット... 字 絵 図 表 ○ こうどう 	<p>ノート</p> <p>=じぶんだけのきょうかしよ</p> <p>ノートをつくれる人 =わかる =おちついてがくしゅうできる =じぶんでまなべる</p>
		
		<p>ノートコレクション</p> <p>よくできた美しいノート ニコニコルームに持ってきてね! 自学ノートもほしいなあ</p>